

！
 寂靜の囁き、
 強弱の瞬き

こんな時間に君の方から電話くれるなんて……。

う、うん。びっくりしちやったよ。どうしたのかな？

何か相談とか？ 急ぎの用事なのかな……？

えっ？ ……わ、私の声が聴きたかった……の……？

ふあ、 ああ……♪
そつか……そうなんだ♪
うふ……♪

んっ？ んーん、何もないよ？ えへへへっ♪

えー？ 何もないったらー♪ 通常運転の愛だよおー♪

あははは♪

それにしても、今日は割かし涼しい夜だね。

なんて、アイスクリーム食べ終わったところだったけど。えへへ。

うんうん。今日は涼しいけどさ、

最近すつごく暑くなったから寝苦しい日が多いよね。

ん？ ……クーラー使いながら寝てるの？

身体を冷やさないようにしてね？

君が風邪ひいたりしたらと思うと、心配で心配で……。

あ、でも……もし君が寝込んだら、私が看病しに行つて……

お部屋で付きつきり……とか……

あは♪
何言ってるんだろ私……♪

ん？ なーに？ ……簡単に風邪を治す方法……？

へえ、そんなのあるんだ。是非知りたいな。

うん、うん……へ……へあああつ！？

きゅきゅきゅきゅきゅ、きゅ……きゅす……！？

ななななあにを言ってるのかなあ君はっ！

そそ、そんな、そんなつ。す、す、すけべ……だよ……きみ……！

ま、まだした事ないでしょっ！？　ないよねっ！？

は、はじめての、キ、キスが、風邪移しって……！！

私、誰ともした事……ない、から。うう……。えっ？

君は……経験ある、の……？ ……へえ……。

……そうなんだあ。私より先に……したんだね。ねえ誰と？

ねえ……、んーん、怒ってないよ？ ……本当だよ？

だからさ、教えてよ。誰としたの？ 私の知らない人？

知ってる人？　ねえどうして黙ってるの？　教えてくれないの？

それとも……私に教えたくないの？

私が知ると都合が悪いつて事かな？

それってつまりさ……私と……お付き合いしてるのに……

つていう可能性も否定できないよねえ……？

[illegible]

そんな事言ってたの……うわああああつ、言わなくていいから！

リピートしないでいいからっ、もう寝ましようねっ！

ほら、おやすみおやすみ！ 続きはまた明日！

……っ、続きってキスの事じゃないよおお！ もうっ！

㊦ 直接訊くのはハズカシイ

おはよお、愛だよ。……あはは。眠そうな声だね。

……んうう！ はあっ……天気良くて気持ちの良い朝だねえ。暑いけどそれが心地よくて、日本の夏日って感じ！

それに朝いちばんで君とお話しできるなんて、幸せ♪ うふふ♪ん……どーしたのお？ ……うん。大好きだよ。

えへへ……照れ臭いなあ。……ん、私もドキドキしてる。

鼓動の音が聞こえちゃってないか心配だなあ……。

どきどき、どきどき、って。

君とお話してる時はいつも緊張してるんだ。

……慣れてないわけじゃないよ？

でも何と言うか、毎日が新鮮なドキドキなの。

一昨日より昨日、昨日よりも今日って、

少しずつ君との距離が近づいてるような実感があって……。

ううん、言葉で表現するの難しいなあ。

っ、つまりですね……すきすきすきすきだいすきっ、

あいらぶゆーあいうおんちゅー♪ って事なのっ！ ……ひやああ。

ものすごく頭悪い感じになっちゃったよう。

そ、その。君はどうか……ドキドキしてる？

……ん……そっかそっか♪ うふふ♪

それにしても、時が経つのは早いよね。

もうお付き合いして一週間以上だよ……？ あ、そうだ。

一週間前のある日……、君は何の日だか知ってる？

そーれーはーね……♪

私の人生最大の幸せが始まった日、だよ♪

……すきすきすきすきい♪ ねえ、君も好きって言って……？

……。……ふああ♪ とっても幸せ……♪

いつもいつもこんな電話に付き合ってくれて、ありがとうね♪

……あっ！ あのっ、ちよつと待ってて。ごめんね、すぐ済むから。

(10秒間ほどの沈黙)

お、お待たせつ。ええと、今日は良い天気だねー！ じゃなかった。

これさっきも言ったよね……。

え？ ど、どうもしてないよ。何かおかしいかな？

……でしょでしょ？ 何も変じゃないよ。えへへ。

あー、うー、えーっと。突然だけども、君は何色が好きなのかな？

いやあの、特に深い意味はないんだよ？

何となく、そう何となく気になって！

……へ、へえ。そうなんだ。ふむふむ。あ、えっとね、

私は空色が好きなんだ。海の色、空の色……空色って、

日常や自然の中に溢れてるよね。

雲が多いと消えちゃうけど、その分晴れたときに綺麗に見えて……

寂しさと楽しさが交互にやってくる感覚……かな。

それってさ、君と話したり会ったりする時の気持ちと似てるんだ。
私にとつて一番綺麗な空色は君なんだって……思うの。

あつあつ、話逸れちゃったけど！

分かった。君の好きな色……覚えてくね。

さつきも言っただけ意味はないんだよ。ないから。うん、ないの。

ええと、それから……

（あつ、お、お母さんっ！？）

い、いま聞いているところだからっ……えっ？

……ううむりだよおそんなあつ……。

私のどんな水着姿が見たいですかなんて聞けないよおっ……！

むりむりむりむりっ！ 絶対むりっ！ 恥ずかしすぎるうっ。うう、

終わったら行くから……支度しててよ、もうっ……）

……あつ、も、もしもしっ！？ ごめんね何度も何度もっ！

ちよつと取り込んだやつて……！

あのっ、何も聞いてないよね？ ね？

そ、そうだよ、……はあつ……よかったあ……、

……いいいやなんでもないよ、うん。

……、……あぁう、何を質問しようとしてたか吹っ飛んじやった……

…何だっけ。

ん……？ ど、どうしたのかな……？

……ふえっ……！！ びっ、びびびびっ、び、びきにが、いい……！！？

うあ……あ……うああ……

や、やっぱり聞こえてたんだあ！ いやあああつ……うそつきっ、
おばかつ、いじわるっ！ すけべっ！ ひどいよひどいよっ。

もう知らないっ、君なんて、君なんて、

沢田さんと海に行けばいいよっ！

あのひとの水着姿でも見てればいいよっ！ ふんだ！

………えっ。あつ。う、うそうそ、うそだよ。だめだめだめっ。

私以外のひとの水着姿なんて見ちゃダメだよ！

わ、私の……私を見て。私のだけ見てください……。

あうう……私がうそつきになっちゃったね。

……ごめんなさい。深呼吸して落ち着きます……。

すう……はあ……。

ふう……。いや、その、謝らないで。君は悪くないんだよ。

私すぐ慌てちゃって、頭の中真っ白になるからさ……あはは。

情けないったらないね。

ん……ありがと。

そう言ってくれる君が……好き。大好きだよ♪

それにしても、君には隠し事はできないって確信しちゃったなあ……

……。結局全部バレちゃったし……。

だつてだつて、……水着、どんなのがいい？

なんて直接会っても訊けないし、電話でだつてすごく恥ずかしくて

……。

せめて君の好きな色ぐらいならって思ってたんだけど。

えへへ……バレちゃったら尚更恥ずかしいね……。

……うん、これからお母さんと買いに行くんだ。
私、ファッションセンスがないから……

お母さんも何だかはり切っちゃってるし。

え？ あつ、うん！ み、水着じゃなければ……

君と一緒に洋服買いに行きたいな。

ひとりよりふたりの目で見え方が……

うん、きつと素敵なものが見つかりそう。

それに、君が着てほしいと思うものを私も着たいから。

……ペアルック……なんてもものにも懂れてたり……えへへ♪

あつ。そろそろ行かなきゃ……。

あの、お騒がせしてすみませんでした……。

きつと君の好みの水着、買ってくるからねっ。

た、たのしみに……しててね♪

ひい……自分で言うの恥ずかしい……。

じゃ、じゃあねっ！ またっ！

♫ 隣にいた男

もしもし。こんにちはっ、私だよ♪ 今日暑いな。

今おつかいから帰ってきたところだったんだけどね、

ちよつと聞いてほしい事が――

……ふえ？ あ、え？ どうしたの……？

もしかして……お、怒って……る？

え、え、な、なんで……？ どうして……？

私、なにか……しちゃったかな……？

気に障るような事……言っちゃった？

あ、ご、ごめんなさい……ごめんなさい。

もしそうなら謝りますっ……もうしませんっ。

絶対しませんからっ……お願いですっ、

怒ってる理由教えてくださいっ。

そんなっ、そんな怖い声……やだ。嫌だよっ。

聞きたくないですっ……や、やめてください。

君に……嫌われたくないっ。

捨てないでっ。見捨てないでっ。

お願いしますっ……せめてお話してください……！

ひうっ……ぐすっ……うう……！

……え……？ さっき……お店……で……？ なんですか……？

男のひと……一緒にいた……？

……あッ、ち、ちがう、ちがうの！ あのひとは親戚のお兄さんで！

えつと、数年ぶりに帰ってきてて！

それでお母さんに頼まれて二人でおつかいをっ！

君もいたんだねっ。私が気づけばよかったのにごめんねっ。

勘違いさせちゃって、怒らせちゃって……私、最低だっ……！

ぐすっ……ぐすっ……！

先週だって私、君と沢田さんが話してるの見て、

何でもないのに勝手に怒って……

どうしようもない……自己中心的な人間なんだ。

……何で君が謝るの？ 私が全部悪いのに。

私が紛らわしい事したから……ちゃんと君に言わなかったから……だからこんな……。

うう……ありがとう。そんな事ないよって言ってくれる君が、好き。

本当に好きだよ。うう……もし君じゃなかったら、

優しい君じゃなかったら、私なんてとくに捨てられてる。

愛想つかされてるよ。

私なんか燃えるごみと一緒に束ねられて焼却されるべきダメダメ人間なんだ――

――ひあつ！？

あつ、えつ、あつ、ご、ごめんなさい！

……び、びっくり……したあ。急に怒鳴られて、

心臓飛び跳ねちゃった……。うう……。

でも、うん、今のもはやもやした感じが吹っ切れた感じしたよ。

冷静に……冷静にならなきゃね。

きのう君に言われたばかりなのにもう取り乱して……

私の馬鹿あ……。

……はあ……ふう……。冷静……れ・い・せ・い……、よし。

大丈夫、落ち着いた。私、とっても冷静です。

氷のようにクールです。今なら何言われても取り乱さないよ、うん。

いつもの不意打ちなんてもう効かないんだから。

え……？ 将来の夢ができた……って、唐突だね。どうしたの急に――うひゃ！ ちよつ、うあつ、ぬあああうあ！？ なんでええ！？

なんでこのタイミングで……！

いや確かに何言われてもとは言ったけど、

でもっ、例外があるんだから……！！

その反応はあまりに予想外というか！

だだ、だって、将来の夢がつ、わ、私の……お嬢さん……って……！

そ、それ、つまりプロポー……わあああああつ！

う、嘘じゃないよね？ 今日エイプリルフルじゃないよ？

冗談とか言うのナシだよ？

もし嘘ならこれから君の事、狼少年って呼ぶよ？

……、もしかして、私に気を遣ってくれてる？

私を安心させるために……

嘘は嘘でも優しい嘘だったりするの……？

うう……君の事だから、きつとそうだ。そうに違いないよ。

……う……嘘じゃない、の？ 本当に本当なの……？ ……うう。

……ええ？ そりゃあ私だって、

考えた事ないわけじゃないですよ……。

むしろずっと……君の……お、お嫁さんになりたいって、

……思ってたました。

毎朝ご飯作って、お寝坊さんな君の事起こして……

いつてらっしゃいって、……キスして……見送って……。

夜にはくたくたになって帰ってきた君をお迎えして……

ぎゅって抱きしめて……

お風呂にするか晩ご飯にするか聞いて……

うふふ……♪ 幸せだね……。君がそれを望んでくれるなら、それを夢にしてくれるなら……私も喜んで応えます。

……あ、えーと……さつきは何話してたんだけ……。

忘れちゃったよ。でも、さつきまですごく悲しい気分だったのに、

今は何だか幸せで胸が一杯だあ……♪

泣いたり笑ったり怒ったり……きゅんきゅんしたり、

……抱き締めたり抱き締められたり、……キス……も……。

いつも君にたくさんの感情や幸せをもらってるね。

私、もらいっぱなしはダメだと思うから頑張るよ。

黒崎愛、君にもらった幸せを……ば、倍返したっ！

……あつ、ちよつとつ、

いきなり頑張ったのに古いとか言わないでっ、……ふふつ、

あははははっ。

ふうー……。そうだ。えっと、今日の事は本当にごめんね。

ううん、謝らないでよ。……あ、親戚のお兄さんにね、

君の事たくさん話しちゃったの。

長話して迷惑かけちゃったかも……？

でも、あの人も君の話を聞いてすごく喜んでくれたよ。

君の事、たくさん褒めてくれてさ。

お幸せにーなんて言われちゃった♪ えへへへへ♪

もしお父さんとお母さんに……結婚……しますって伝えたら、

どうなるかな。二人とも反対はしないと思うけど、

でも今はやっぱり怖いよね。二人とも高校生だし……。

成人したら……両親に相談する事も視野に入れて良いかなって、思ってた……。あ、君のご両親は……大丈夫なのかな？

……そっかあ♪ よかったあ。

ふふつ、ご両親もやっぱり優しいんだ。

君にも「優しさ遺伝子」がばっちり受け継がれてるねっ。

……あ。もっとお話したいところなんだけど、

お母さんと一緒に晩ご飯作らなきゃだから……もう切るね。

うん。お兄さんが来てるからちよつぱり豪華に……ふふ♪

本当はね、君にも来てもらえばいいのにつてお兄さんに言われたの。

でもでも、君と一緒に家族とご飯だなんて……

たぶん私、恥ずかしくて固まっちゃいそうだから、

強く遠慮しておきました。

でも……いつか絶対、一緒に食べたいな。

君と……新婚夫婦になって……家族団らん……、うふ♪

それも私の夢です……♪

それじゃあ、またね。ばいばい、未来の旦那様……♪

✧ 真夏の丑三コール

アアッ、わっわたっあつ愛だよ……！

こんな夜遅くにごめんなさいっ……寝てたよね……？

そうだよね、ごめんなさい……！

あの、その……うう……。さつきテレビでさ……

お、おばけの番組……やってたの知ってる？

……あ、君も見てたんだ？

うう、実は私……そういうのすごく苦手で……

なのに怖いもの見たさというか、好奇心というかあ……、

最後まで見ちゃってさ……。

……ん……は、はい……そのときは家族と一緒に見てたから……。

うん……いまは……ひとりです……。

ああううう……だってだってえ。

あとで怖くなるって分かってても見なくなっちゃうものでしょお。

……あ、えっと。お布団被ってね、

無敵の黒崎バリアー張ってるから大丈夫……だと思ってたんだけど。

か、壁からね、ミシッて音がして……！

ミシッだよ、ミシッ！ あれ絶対おばけだよ……！

音を立てるのは存在を知らせるために云々って、

さつき霊能力者さんが言ってたもん……！

どどどおしよ……

おばけに存在アピールされて私どうしたらいいの……！？

助けてえっ。

ふえっ。な、なに、なんでそんな低い声出してるの？

……へっ……！！？

ちよっ、まっつ、君まさか怪談嘸始めようとしてない！？

だめだめだめだめえっ。そんなイジワルするなら、

わ、私、電話切っちゃうぞ……！！

あああでも切ったら君とお話できなくなるっ。

やめてよお。

廃墟に遊びに来た四人の若者のお話なんて興味ないよっ。

やあだ……こわいよう……。……君はおばけとか怖くないの……？

ふえ？ おばけなんかよりずっと怖いもの……って、何が……？

……あ……。……ひやあ……。……

……ないよ。ないない。私、もう君の事離さないもん。

絶対離さないもん。だって君だよ？ どんな事しても、

どんな道を選んでも、私は君を見放さない。

神様に誓って、そんな事するわけないっ。

だからそんな心配しないで大丈夫だよ。

……あっ、でも……。う・わ・き……。は、絶対にダメだよ……？

もしそんな事したら……。とつても怖い事になるからね……。？

ふふふ……。君に首輪つけて飼っちゃおうかな……。なんて。

へっ？ えええッ？ 私の方がおばけよりよっぽど怖い！？

そ、そんなわけないよね。

だってほら、私なんか怒っても迫力ないし。

……え？ えーとつ。……が、がおーっ！

って……ううん、これじゃ怪獣みたいだ……。

とにかく大丈夫だからね！

君がしなければ良いだけの話だしっ。

未来を誓い合った絆があるんだからね、

そんな心配はご無用ですっ。

あ、何だか怖さが薄れてきた気がするっ。

君のおかげかな？ ふふっ♪

ほんっと、君はすごい力を持ってるなあ。

スピリチュアルパワーってやつだっ。

ありがたや、ありがたや……♪

え？ いやいや、黒崎バリアーは解かないよ。無敵の要塞だもん。

……へ？ ホラー映画に……

お布団の中に潜り込んでくる女の人がいる……！？

わっわーっ！ その話終わり終わり終わりっ！

続きは気になりません！ 打ち切りですっ、打ち切りいっ！

違うもんっ、バリアー無敵だもん！

こ、この中に入ってこれるのは……き、君だけ……だもん。

ふえ。な、なにその反応？ ……え、え、えっちな……って、

なんでえ！？ そっ、私っ、何も変な事言ってないよっ！？

お布団の中に君が入ってっ、……ッ！！！！

なななな何を想像してるのカナ！？

え、えっち……なのは……君の方だよ……！！

私そんなつもりで言ったわけじゃっ……！！

なあッ……ば、馬鹿にしないでよっ。

私だってそのくらい知ってます！ 子供扱いしないでようっ！

……い、いじわるだなあっ……！！ ダメダメダメもう終わり！

終了了！ もうっ、このスケベっ！

狼少年じゃなくて変態さんって呼ぶぞ……！！

もおお。君が変な事言うからお布団取っちゃったよお。

……うん、誰もいなかったから、いいけどさ。……ふんっ。

変態さんのおかげだね。

って、何で喜んでるの。本当に変態さんなの？

変態さんって呼ばれて嬉しいの？

へえ……もしそうなら、教室で呼んでやるんだからっ。

それでもいいのかなっ？

えっ。い、いいの？ ……いや呼ばないよ。

でも、他の人に嫌われちゃうよ？

沢田さんにも磯貝さんにも嫌われちゃうよ？

……私だけいけば……いい……？

……ううー。いつもそうやって君は……もうっ……。

さっきとは違う意味でドキドキしちゃうじゃん……。

……ん、でもありがとう。君の声聴いて、お話できて、

心がとっても強くなりましたっ。

今ならどんなおぼけ相手でも戦えちゃう気がするよ！
……ひやつ！　だ、だから怖い話はだ〜め〜っ！
だ〜め〜だってばあ〜！！

☹ 季節はいつも足早に

も、もしもーし。うん、私だよ。えっと、あの、
今日は……よろしくお願いします。

その、……で、で、でーと……だもんね。えへへ……。

ええと、場所と時間は約束通り……で大丈夫？

夏祭りの公園の入口で……、……うん。ありがとう。

えっ？　……あうう、バレちゃった……？

……ああ、後ろの音で気づいちゃったんだ。

あつ、いやいいよ！　君は時間通りに来て？

二時間も早く来ちゃった私が悪いもん。

……だって、君とのデートが楽しすぎたから――

わっ、もしかしてもう家出てる！？　わああごめんねごめんねっ。

ひゃああ。急にドキドキし始めちゃった……！

ど、どのくらいで着きそうなの……？

徒歩20分……！？　す、すぐじゃん……！　ふひやあああ。

あつ、き、切らないで。心細いからっ。

……今から君に会うのに、君に緊張して、
君に電話切らないでいてもらうってだ〜いぶ変な感じだけど、
本当に切らないでねっ。お願いっ。

あう。ご、ごめん。ありがとう。

……今日はね、浴衣……着てきました。浴衣姿なんて見られるの、
とっても恥ずかしいんだけど……

おめかし頑張ったから見えてほしい気持ちも強くて……。

あはは……。髪の毛も結ってみました……。似合うといいんだけど、

わ、笑わないでね……。

わっ。な、何か歩くペース早くなってるない？

そんな急がなくていいってば……！

事故にでも遭ったら大変だよ……？　落ちついて来てね……？

それにしても凄いい人だよ。

方向音痴だから迷子になっちゃいそう……。

……誰かの手をぎゅって握っていけば大丈夫なんだけど、

誰かさせてくれる人いないかなあ……？　……うふふ♪

ん……ありがとね♪　ずっと離さないから……

君も私の手、離さないでね♪

うー♪

夏祭りだなんて家族としか回った事ないから本当に楽しみなあ。
射的とか金魚すくいとかっ♪

林檎飴も食べたいよう。あつ、たこ焼きも焼きそばもいいねっ♪

回り切れるかなあ〜？

ん？ むうっ。お祭りでちよつと食べたからって太らないもん……。
君こそ食べすぎちゃダメだよっ。

横からちゃんと見てるからね？

こっそりなんて許さないんだからあつ。

へっ。もう着きそうなの？ あわっわわわわっ。

は、早すぎるよ……！ どうしようどうしよう、

か、鏡っ、手鏡っ……どこどこ……！

えっ、そ、そのままでもいい？ うう……で、でも、君には、

君の前では少しでもマシな状態でいたいよう。

……マシなんて、ない……？

……いったって最高にかわい……って、もおおおっ！

もうすぐ会うのに恥ずかしい事言わないでよお。

顔真っ赤になっちゃうでしょっ……！

あうあう。これ以上緊張させないでっ。

ただでさえドキドキしておかしくなっちゃいそうなのに。

何度も頭の中でシミュレーションしたんだけど、

それでもやつぱり……ダメだよお。

落ち着いて来てって言ったばかりでなんだけど、

早く来てほしい——えっ？

（えっ？ あっ、あつ……あああ、ああの、私、……待ち合わせ……

してるんです。ご、ごめんなさい、ごめんなさい……。

うあ。や、やああ……。違います、そんな、嫌とかそういう……お、

怒らないでっ……くださいっ。

あああごめんなさいっ、許してくださいっ……！

ひっ……！ や、やだあつ！ 助けっ——

……ふあっ！ あ、き、君……。

あ……あ。……。

（沈黙の秒）

……ありがとう。うん、怪我とかはしてないよ。

……本当にありがとう。……怖かった……。

君が誰かに怒るところ……初めて見たな。

優しい君とか、叱ってくれる君しか見た事なかったから……。

あ、こ、怖いのは君じゃなくて……今の男の人たちだからね……？

……うん、君はとっても素敵だったよ。

……あの。す、すぐく、かっこよかったです。

何か、何かこう、君がきらきら輝いて見えた……！

白馬の王子様みたいだったよ……！

はあう。そ、そうかな……そんな事ないよ。……か、可愛くないっ。

綺麗だなんて、そんな……私にはもったいない言葉だよ……。

……ん……ありがと。

……手、握っていい……？ ……んっ……♪

何があっても離さないからね♪ うん♪ じゃあ行こっか♪

……あ、電話繋げっぱなしだったね。

……、……。……ふふ♪ もしもし、愛だよ♪

だあいすき……♪（終）